

東海

2019年度 第5号

 東海大学山形高等学校 学校報

発行日 2020年3月21日

発行 東海大学山形高等学校
編集 広報委員会

〒990-2339 山形市成沢西 3-4-5
TEL (023) 688-3022
FAX (023) 688-3023

ホームページURL <http://www.ymgt-tokai.ed.jp/>



「道」

第3学年主任 櫻井 孝司

2017年4月8日、希望と不安を胸に抱きながら迎えた入学式、あれから春秋移る三年の月日が流れました。卒業という節目を迎えたみなさんはたくさんの思い出をもって旅立ったと思います。

入学式では、担任の先生から氏名を呼ばれ、大きな声で返事をしてきた姿が昨日のように思い出されます。オリエンテーションでは、各担任の先生から暖かいメッセージをいただき、学年団と生徒と一緒に進もうと決意を表しました。そこで私から「ここにいる先生方は、教員ではない。教師でもない。教育者だ。」と言いました。教員とは給料をもらうだけのサラリーマンの人、教師とはただ教えるだけの人、教育者とは生徒の将来を考えて育てることができる人、だから我々の集団は生徒が将来困らないように指導すると誓ったと記憶しています。厳しい言葉や指導が多数あったと思いますが、すべては生徒の成長のために心を鬼にして頑張ってきました。

一年次。「現代文明論の旅」で東海大学湘南キャンパスに研修に行きました。湘南キャンパスの大きさと広さに圧倒されながら有意義な時間を過ごし、クラスの親睦を深める貴重な体験となったことでしょう。

二年次。高校生活最大のイベントでもある修学旅行では、台湾、沖縄、広島・関西の三コースに分かれて実施しました。台湾は私立大同高級中学との異文化交流を行い、台湾の文化や風土を肌で感じてきました。沖縄と広島・関西は平和教育をメインとし、戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて確認する貴重な時間となりました。クラスを超えた集団で行動することで新たな仲間のつながりができたように感じました。

三年次。体育祭や建学祭では最上級生としての意地と活躍が随所で見られました。主体的に取り組む姿は十分評価できるものでした。また、進路決定という大きな目標に全員が真剣に向かっていたと思います。新たなステージで活躍することを祈ります。

これからの人生は前途多難です。「責任」という言葉が常に付きまといてきます。自分の発言に責任をもって行動してください。そして、他人に優しい人になってください。

この道を行けば どうなるものか
危ぶむなかれ 危ぶめば道はなし
踏み出せば その一足が道となり
その一足が道となる 迷わず行けよ
行けばわかるさ

一歩を踏み出す勇気を持って。一歩を踏み出さなければ何も始まらない。進み続ける若人達。挑戦せずに達成された偉業は未だかつて一つもない。自分で自分の道を切り拓き、後悔のない足跡を刻み込め。



卒業によせて

PTA第3学年委員長 高橋 俊行

東海大学山形高等学校を卒業する3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。

岡田校長先生はじめ諸先生方、生徒たちを人生の次のステージで通用する立派な人間になるために、全身全霊を傾け、昼夜問わずご指導いただき、本当にありがとうございました。そして地域の皆様、保護者の皆様、多大なるご支援・ご協力を賜り感謝いたします。おかげさまで卒業生は、晴れて自らが選択した新たな道に向かって歩き出しました。

保護者の多くの方々は、この3年間勉強に、部活動に子どもたちと接し、あっという間の3年間だったのではないのでしょうか。卒業する3年生は、旧校舎で生活した最後の学年になります。新校舎への引っ越し作業など、この学年でないと経験できないことがたくさんありました。思い出に残る高校生活だったと思います。

また、これまで培ってきた東海大学山形高等学校の教育理念の「命の大切さ」や「平和教育」、また「違いを個性と捉えるインクルージョン」、そして「単一解や画一的な考え方」に囚われるのではなく、多様性を受容し、どんな環境にも対応できる力をもつ人間に育てていただいたのではないのでしょうか。

卒業する皆さんに一言、「人生は毎日が問題解決」です。小さなことから大きなことまで、毎日毎日必ずと言っていいほどに、様々な問題が発生します。その問題を自分一人の力や仲間と協力し解決していくことが人生です。高校時代に培った友情は、一生の宝物になるはずです。それぞれの選択した自分の道で、精一杯全力で頑張ってください。今後のご活躍を楽しみにしています。

特進コース 大学入試センター試験激励会

標記の激励会が1月14日(火)に行われました。教頭先生をはじめ、進路指導主任、3学年主任、教科担当の先生方からは、熱い激励の言葉と、試験に向けた心構えを話していただきました。また、特進コースの1・2年生からは元気なパフォーマンスとエールがあり、緊張していた3年生の心をほぐしてくれました。そして、先生方や先輩からの応援に応え、受験生一人ひとりが決意表明を行いました。全員がこれまでの努力を振り返り、センター試験への意気込みを力強く語りました。

センター試験当日は、試験会場の山形大学に先生方も激励に駆けつけ、受験生はホッとした表情を見せ、試験に向かいました。



総合学習コース人間力探究科

卒業研究発表会

人間力探究科の卒業研究発表会が2月25日(金)に行われ、各選択科目から選ばれた代表4名が、パワーポイントを用いて教職員の前で発表を行いました。アンケートや取材等で集めた情報を分かりやすくまとめ、研究の成果を発表していました。



「芋煮」

自然 大川 凜華(3-7 上山南中)

「深刻化する介護・福祉業界の人材不足について」

福祉 大友 佳音(3-7 米沢二中)

「スポーツシューズの進化」

スポーツ 鈴木 大弥(3-7 天童四中)

山中 太一(3-7 上山南中)

3年生表彰者一覧

1. 学校法人東海大学表彰

【総長賞】 柘植 有晶 (3-1 山大附中)

【生徒会功労賞】 齋藤 楓真 (3-4 蔵王一中)

2. 校内表彰

【校長賞】

- 特進コース 柘植 有晶 (3-1 山大附中)
- 総合進学コース 川田 愛佳 (3-2 山形十中)
- 総合学習コース 林 佑里香 (3-8 米沢一中)
- 学園基礎学力試験 柘植 有晶 (3-1 山大附中)
山口 真未 (3-1 天童二中)



【皆勤賞】

- | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 五十嵐大地 (3-1 蔵王二中) | 佐藤 謙介 (3-1 尾花沢中) | 秋葉 未早 (3-2 山形十中) | 鈴木 杏奈 (3-2 上山南中) | 原田 晴加 (3-2 宮川中) |
| 佐藤 航太 (3-2 米沢三中) | 松本 尚真 (3-2 山形六中) | 舟山 弥杏 (3-3 山辺中) | 奥山 汐瀬 (3-3 橋岡中) | 山崎 航洋 (3-3 山形六中) |
| 加藤 優大 (3-4 上山南中) | 佐藤 光 (3-4 山形十中) | 鈴木 溪太 (3-4 天童三中) | 小谷 風歌 (3-5 上山南中) | 渡邊 唯 (3-5 上山北中) |
| 工藤 智也 (3-5 橋岡中) | 飯澤まつり (3-6 宮内中) | 佐藤 舞奈 (3-6 上山北中) | 嶋 遥海 (3-6 山形六中) | 今野 琉音 (3-6 陵南中) |
| 鈴木 誠人 (3-6 大江中) | 浦山 智恵 (3-7 山形二中) | 遠藤 由菜 (3-7 宮内中) | 鈴木 稜汰 (3-7 宮内中) | 會田 美優 (3-8 山形九中) |
| 黒沼 咲樂 (3-8 山形二中) | 柴田なつみ (3-8 橋岡中) | 田中 優衣 (3-8 橋岡中) | 東海林楓果 (3-8 山形十中) | 林 佑里香 (3-8 米沢一中) |

【精勤賞】

- | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 鈴木 俊輔 (3-1 天童一中) | 高橋 秀隆 (3-1 山形七中) | 川田 愛佳 (3-2 山形十中) | 長岡 桜子 (3-2 朝日中) | 庄司 圭汰 (3-2 陵南中) |
| 鈴木 一颯 (3-2 上山北中) | 西崙 龍門 (3-2 山形七中) | 鹿谷夢紡実 (3-3 山形十中) | 山本 真由 (3-3 中山中) | 和田 愛莉 (3-3 山形九中) |
| 遠藤 泰斗 (3-3 金井中) | 田中 悠菜 (3-4 蔵王一中) | 遠藤 極 (3-5 金井中) | 鶴岡 拓翔 (3-5 山形十中) | 小林 瑠香 (3-6 蔵王一中) |
| 佐藤 葵 (3-6 蔵王一中) | 大川 凜華 (3-7 上山南中) | 小野 愛奈 (3-7 天童二中) | 神野 里穂 (3-7 山形十中) | 鈴木 大弥 (3-7 天童四中) |
| 佐藤ほのか (3-8 橋岡中) | 石川 永路 (3-8 山形六中) | 丹羽龍之介 (3-8 山形四中) | | |

【年間皆勤賞】

- | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 山口 真未 (3-1 天童二中) | 石崎 柗吏 (3-1 蔵王一中) | 伊藤 祐介 (3-1 山形九中) | 奥山 拓海 (3-1 橋岡中) | 鈴木 俊輔 (3-1 天童一中) |
| 高橋 柗羽 (3-1 天童二中) | 高橋 秀隆 (3-1 山形七中) | 門間 太陽 (3-1 山形十中) | 川田 愛佳 (3-2 山形十中) | 村岡 春陽 (3-2 山大附中) |
| 庄司 圭汰 (3-2 陵南中) | 小林 舞夢 (3-3 山形九中) | 鹿谷夢紡実 (3-3 山形十中) | 山本 真由 (3-3 中山中) | 伊藤 愛樹 (3-3 山形五中) |
| 遠藤 泰斗 (3-3 金井中) | 齋藤 洋希 (3-3 山形五中) | 寒河江優介 (3-3 米沢二中) | 佐藤 颯紀 (3-4 山形三中) | 高橋 空 (3-4 山形三中) |
| 田中 悠菜 (3-4 蔵王一中) | 土田恵梨香 (3-4 西川中) | 和田 純奈 (3-4 山形三中) | 相座正一郎 (3-4 金井中) | 神保 桃子 (3-5 山形三中) |
| 遠藤 歩 (3-5 山形十中) | 鶴岡 拓翔 (3-5 山形十中) | 東海林祐太 (3-5 蔵王一中) | 小林 瑠香 (3-6 蔵王一中) | 武田 芽依 (3-6 神町中) |
| 松田 華奈 (3-6 山形七中) | 鈴木 翔平 (3-6 宮川中) | 結城 迅都 (3-6 天童二中) | 依田 雅樹 (3-6 八幡中) | 大川 凜華 (3-7 上山南中) |
| 小野 愛奈 (3-7 天童二中) | 金澤 龍哉 (3-7 山形九中) | 後藤 稜磨 (3-7 陵南中) | 鈴木 大弥 (3-7 天童四中) | 早坂 伶央 (3-7 山形十中) |
| 高橋 真実 (3-8 山形一中) | | | | |

【奨励賞】

○ 男子陸上競技部

- 〈団体〉 2017年度全国高等学校駅伝競走大会出場 2018年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝
 2018年度全国高等学校駅伝競走大会出場 2019年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝
 2019年度全国高等学校駅伝競走大会出場

- 大泉 真尋 (3-5 大江中) 2018年度全国高等学校駅伝競走大会出場 2018年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝
 2019年度全国高等学校駅伝競走大会出場 2019年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝

- 清野 温留 (3-2 山形一中) 佐藤 光 (3-4 山形十中) 川原 正輝 (3-5 神町中)
 2019年度全国高等学校駅伝競走大会出場 2019年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝

- 麦倉 惟月 (3-6 山形四中) 2019年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝

- 渋谷 恵和 (3-6 山形三中) 2019年度全国高等学校駅伝競走大会出場

- 奥出 晶太 (3-2 神町中) 2018年度山形県高等学校総合体育大会陸上競技大会 1600m リレー 優勝

- 安西 良晃 (3-4 山形二中) 柴田 一輝 (3-5 東根一中) 鈴木 澤弥 (3-6 朝日中) 森 恵太 (3-8 山形十中)

- 〈個人〉 三浦 嵩弘 (3-4 山形十中) 2018年度山形県高等学校総合体育大会陸上競技大会 5000m 競歩優勝
 2018年度山形県高等学校新人陸上競技大会 5000m 競歩優勝
 2018年度東北高等学校新人陸上競技選手権大会 5000m 競歩第2位
 2019年度山形県高等学校総合体育大会陸上競技大会 5000m 競歩優勝
 2019年度全国U20選抜競歩大会 10km 競歩出場



大泉 真尋 (3-5 大江中) 2019年度全国都道府県対抗男子駅伝競走大会山形県代表出場

○ 女子陸上競技部

〈団体〉 2017年度全国高等学校駅伝競走大会出場 2017年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝
2018年度全国高等学校駅伝競走大会出場

川田 愛佳 (3-2 山形十中) 2017年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝 2018年度全国高等学校駅伝競走大会出場

間宮 桜子 (3-3 尾花沢中) 2017年度全国高等学校駅伝競走大会出場 2018年度全国高等学校駅伝競走大会出場

田中 優衣 (3-8 楯岡中) 2017年度山形県高等学校駅伝競走大会優勝

後藤 陽菜 (3-7 天童一中) 2018年度全国高等学校駅伝競走大会出場

伊藤光由香 (3-2 山形十中)

〈個人〉 川田 愛佳 (3-2 山形十中) 2018年度山形県陸上競技選手権大会 5000m 優勝
2018年度東北総合体育大会陸上競技会 5000m 優勝
2018年度東北高等学校新人陸上競技大会 3000m 第2位
2019年度山形県高等学校総合体育大会陸上競技大会 3000m 優勝
2019年度山形県陸上競技選手権大会 5000m 優勝
2019年度山形県陸上競技選手権大会 3000m 優勝
2019年度東北総合体育大会陸上競技会 5000m 優勝
後藤 陽菜 (3-7 天童一中) 2018年度山形県高等学校新人陸上競技大会 2000m 障害優勝
2019年度山形県高等学校総合体育大会陸上競技大会 2000m 障害優勝

○ ソフトボール部

〈団体〉 2018年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会出場 2018年度東北高等学校ソフトボール選手権大会準優勝
2018年度山形県高等学校総合体育大会ソフトボール競技優勝 2018年度国民体育大会山形県予選会ソフトボール競技優勝
2019年度国民体育大会山形県予選会ソフトボール競技優勝

佐柄 怜音 (3-2 高橋中) 永橋みず希 (3-4 山形三中) 大友 佳音 (3-7 米沢二中) 佐藤ほのか (3-8 楯岡中)
2018年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会出場 2018年度東北高等学校ソフトボール選手権大会準優勝
2018年度山形県高等学校総合体育大会ソフトボール競技優勝 2018年度国民体育大会山形県予選会ソフトボール競技優勝

櫻井 美樹 (3-6 山形九中) 多田 凜音 (3-6 天童四中) 浦山 智恵 (3-7 山形二中) 遠藤 由菜 (3-7 宮内中) 會田 美優 (3-8 山形九中)
2018年度国民体育大会山形県予選会ソフトボール競技優勝

小峯 玲菜 (3-2 山形九中) 武田 芽依 (3-6 神町中) 黒沼 咲樂 (3-8 山形二中)

○ 空手道部

〈団体〉 2017年度全国高等学校総合体育大会空手道競技男子団体組手出場 2017年度山形県高等学校総合体育大会空手道競技男子団体組手優勝
2018年度全国高等学校総合体育大会空手道競技男子団体組手出場 2018年度山形県高等学校総合体育大会空手道競技男子団体組手優勝

齋藤 伸 (3-8 米沢二中) 山田 真樹 (3-8 山形三中)
2018年度山形県高等学校総合体育大会空手道競技男子団体組手優勝

田中 涼太 (3-7 山形三中)

〈個人〉 山田 真樹 (3-8 山形三中) 2018年度山形県高等学校総合体育大会空手道競技男子個人組手優勝
2018年度全国高等学校総合体育大会空手道競技男子個人組手出場
2019年度山形県高等学校総合体育大会空手道競技男子個人組手優勝
2019年度全国高等学校総合体育大会空手道競技男子個人組手出場

齋藤 伸 (3-8 米沢二中) 2018年度山形県高等学校新人体育大会空手道競技男子個人組手優勝

○ 吹奏楽部

〈団体〉 2017年度日本管楽合奏コンテスト全国大会高等学校B部門優秀賞 2018年度全日本吹奏楽コンクール東北大会金賞

富樫 夏姫 (3-1 米沢一中) 新野百合香 (3-1 蔵王一中) 會田みずか (3-2 山形五中) 大谷 綾子 (3-2 天童四中) 齊藤 佳音 (3-2 河北中)
佐藤 凜佳 (3-2 山形十中) 安達 澄香 (3-3 山形十中) 秋葉 美輝 (3-4 山形三中) 稲毛 玲奈 (3-4 金井中) 高橋 空 (3-4 山形三中)
土田恵梨香 (3-4 西川中) 六沢 乃愛 (3-4 楯岡中) 和田 純奈 (3-4 山形三中) 莊司 佳南 (3-5 金井中) 大類 匠 (3-5 尾花沢中)
嶋 遥海 (3-6 山形六中) 山崎 若葉 (3-7 山形九中) 鈴木 稜汰 (3-7 宮内中)

3. 日本私立中学校・高等学校協会長賞

鈴木 溪太 (3-4 天童三中)

4. PTA会長賞

【善行賞】 東海林風紗 (3-8 天童四中) 2019年度山形県青少年赤十字連絡協議会副会長

【成績優秀賞】 鈴木まりの (3-1 山形三中) 新野百合香 (3-1 蔵王一中) 新田 怜那 (3-1 上山南中)

丸山 秀香 (3-1 蔵王一中) 奥山 拓海 (3-1 楯岡中) 小椋 史博 (3-1 山形一中)

土屋 勇太 (3-1 蔵王一中)



5. 同窓会長賞

○ 硬式野球部

〈団体〉 2017年度秋季東北地区高等学校野球大会出場 2017年度秋季東北地区高等学校野球山形県大会準優勝

三坂 拓也 (3-2 尾花沢中) 依田 雅樹 (3-6 八幡中) 高橋 尚人 (3-8 天童二中) 細谷 羅衣 (3-8 金井中) 米山 颯 (3-8 八景中)

○ サッカー一部

〈団体〉 2018年度全国高等学校サッカー選手権大会山形県大会準優勝

新野 健太 (3-2 白鷹中) 山岸 大 (3-2 山大附中) 加藤 大智 (3-4 山形六中) 阿部 凱斗 (3-5 山形七中) 佐藤 采音 (3-5 米沢二中)

曾根田京平 (3-5 天童一中) 工藤 虎南 (3-8 山形六中)

○ 柔道部

〈個人〉 會田 駿斗 (3-8 山辺中) 2017年度全国高等学校柔道選手権東北地区大会 66kg級出場

○ 女子バスケットボール部

〈団体〉 2018年度山形県高等学校総合体育大会第3位 2018年度山形県高等学校バスケットボール選手権大会準優勝

2019年度山形県高等学校総合体育大会第3位 2019年度山形県高等学校バスケットボール選手権大会第3位

佐藤由己之 (3-6 角館中) 伊藤 聖奈 (3-8 米沢一中) 林 佑里香 (3-8 米沢一中)

2018年度山形県高等学校総合体育大会第3位 2018年度山形県高等学校バスケットボール選手権大会準優勝

2019年度山形県高等学校総合体育大会第3位

飯澤まつり (3-6 宮内中) 神野 里穂 (3-7 山形十中)

○ ソフトテニス部

〈団体〉 2017年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会団体対抗戦 (女子) 出場

2018年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会団体対抗戦 (女子) 出場

荒井 愛生 (3-3 山形四中) 和田 愛莉 (3-3 山形九中)

2017年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会団体対抗戦 (女子) 出場

丹 悠空 (3-6 蔵王一中) 鈴木 彩花 (3-7 山形三中)

2018年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会団体対抗戦 (男子) 出場

高橋 終羽 (3-1 天童二中) 佐藤 航太 (3-2 米沢三中) 高木 成実 (3-2 中山中) 土師 海人 (3-3 山形十中) 加藤 優大 (3-4 上山南中)

〈個人〉 高木 成実 (3-2 中山中) 2017年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会男子個人出場

荒井 愛生 (3-3 山形四中) 2018年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会女子個人出場

和田 愛莉 (3-3 山形九中) 2018年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会女子個人出場

土師 海人 (3-4 山形十中) 2017年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会男子個人出場

2018年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会男子個人出場

加藤 優大 (3-4 上山南中) 2018年度東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会男子個人出場

○ 男子バレーボール部

〈団体〉 2018年度東北私立高等学校男女バレーボール選手権大会出場

大木 風芽 (3-3 蔵王一中)

○ 女子バレーボール部

〈団体〉 2018年度東北私立高等学校男女バレーボール選手権大会出場

武田 彩花 (3-3 高畠中) 笹原 未渉 (3-6 上山北中) 佐藤 舞奈 (3-6 上山北中) 朝倉 望鈴 (3-7 金井中) 遠田佑有菜 (3-7 山形九中)

○ 吹奏楽部

〈団体〉 2019年度全日本吹奏楽コンクール東北大会出場

今野 瑠南 (3-3 山形二中)

○ 読書感想画コンクール

〈個人〉 佐藤 珠喜 (3-4 山形九中) 2019年度読書感想画中央コンクール山形県審査会指定読書優秀賞

弁論大会を開催しました。

11月26日(火)に第3学年、2月25日(火)に第1学年の弁論大会がそれぞれ開催されました。各クラスで予選会を開催し、クラス代表を選出しました。各クラス代表がそれぞれ日常の中で感じ、考えたことを自分の言葉で堂々と述べました。弁論内容と審査結果は次のとおりです。

1 学 年	『家族』 『意志の力』 『今後の情勢』 『言葉』 『思い出の言葉』	早川 花音 (1-1 山形六中) 古瀬 大希 (1-2 尾花沢中) 工藤 寛也 (1-3 山形四中) 小林ななみ (1-4 山形三中) 木村 快斗 (1-5 陵南中)	優秀 優秀 最優秀	『動物の命について』 『普通』 『五時間』 『私の夢』	梁田 歩夢 (1-6 山形九中) 山本 真楓 (1-7 天童二中) 小林 真奈 (1-8 蔵王一中) 太田 朋輝 (1-9 山形七中)	
3 学 年	『募金と善意』 『納得できない校則』 『お母さんの味』 『人とのつきあい方』 『一期一会』 『勉強する意味』 『目に見えなくても』 『読書の大切さ』	鈴木 大和 (3-1 神町中) 門間 太陽 (3-1 山形十中) 長岡 桜子 (3-2 朝日中) 渡邊 芽偉 (3-2 山形九中) 間宮 桜子 (3-3 尾花沢中) 齋藤 武瑠 (3-3 上山北中) 佐藤 珠喜 (3-4 山形九中) 三浦 嵩弘 (3-4 山形十中)	優秀 優秀	『校則のあり方』 『ボランティア』 『学校の規則について』 『お世話になっている先生方へ』 『命の尊さ』 『山形の電車』 『大人と子供の境界線』 『思いやり』	佐藤 夕夏 (3-5 上山北中) 曾根田京平 (3-5 天童一中) 笹原 未渉 (3-6 上山北中) 丹 悠空 (3-6 蔵王一中) 大友 佳音 (3-7 米沢二中) 山口 風雅 (3-7 天童二中) 佐藤ほのか (3-8 楯岡中) 林 佑里香 (3-8 米沢一中)	最優秀

2019年度松前重義賞

松前重義賞 スポーツ部門
団体の部〔高等学校・中等部・小学校〕

【奨励団体賞】

- 柔道部 (男子) 2019年度 第60回山形県高等学校新人柔道大会 優勝
- 男子陸上競技部 2019年度 第70回山形県高等学校駅伝競走大会 優勝

個人の部〔高等学校・中等部〕

【最優秀選手賞】

- 工藤 椰己 (2-4 女子陸上競技部 大富中) 2019年ピアレス・トライアスレ(近代2種・3種)世界選手権大会 (トライアスリ MIX リレー) 準優勝

【優秀選手賞】

- 川田 愛佳 (3-2 女子陸上競技部 山形十中) 2019年度 第46回東北総合体育大会陸上競技 女子5000m 優勝

【敢闘選手賞】

- 三浦 嵩弘 (3-4 男子陸上競技部 山形十中) 2019年度 第58回全日本50km競歩高島大会 高校男子10km競歩 第5位

【奨励選手賞】

- 木村 快斗 (1-5 男子陸上競技部 陵南中) 2019年度 第46回東北総合体育大会陸上競技 男子1500m 第5位
- 新井 佑生 (1-8 男子陸上競技部 山辺中) 2019年度 第53回山形県高等学校新人陸上競技大会 男子5000m競歩 優勝
- 吉田 吏那 (3-6 女子陸上競技部 天童二中) 2019年度 第74回東北高等学校陸上競技大会 女子三段跳 第4位
- 後藤 陽菜 (3-7 女子陸上競技部 天童一中) 2019年度 第74回東北高等学校陸上競技大会 女子2000m障害 第7位
- 岡崎 郁菜 (2-7 女子陸上競技部 山形十中) 2019年度 第46回東北総合体育大会陸上競技 女子3000m障害 第7位
- 森 伽音 (1-5 女子陸上競技部 山形十中) 2019年度 第24回東北高等学校新人陸上競技選手権大会 女子200m 第4位
- 伊藤 大輔 (2-8 柔道部 御野場中) 2019年度 第46回東北総合体育大会陸上競技 女子1500m 第4位
- 伊藤 大輔 (2-8 柔道部 御野場中) 2019年度 山形県高等学校総合体育大会柔道競技 男子60kg級 優勝
- 伊藤 大輔 (2-8 柔道部 御野場中) 2019年度 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会山形県予選会 男子60kg級 優勝
- 西根 龍哉 (2-9 柔道部 御野場中) 2019年度 第60回山形県高等学校新人柔道大会 男子60kg級 優勝
- 早川 隼渚 (2-9 柔道部 千代川中) 2019年度 第60回山形県高等学校新人柔道大会 男子73kg級 優勝
- 藤井 孝多 (1-5 柔道部 御野場中) 2019年度 第60回山形県高等学校新人柔道大会 男子66kg級 優勝
- 山田 真樹 (3-8 空手道部 山形三中) 2019年度 第60回山形県高等学校新人柔道大会 男子81kg級 優勝
- 阿部 瑠奈 (2-9 空手道部 天童三中) 2019年度 第70回山形県高等学校総合体育大会 男子個人組手 優勝
- 阿部 瑠奈 (2-9 空手道部 天童三中) 2019年度 第35回山形県高等学校新人体育大会空手道競技 女子個人形 優勝

保護者の皆様へ(お願い)

「車での生徒送迎について」

学校北側エリアおよび東側エリア(右図赤線内のエリア)の住宅地内で、お車での生徒送迎はご遠慮ください。特に成沢交番とファミリーマートより学校側に入ったエリアは路線バスが通り、校舎北面は路線バスの発着点にもなっています。また、このエリアは小学校の通学路になっている点、車の交通量が意外に多い点、曲がり角の見通しが悪い点など、交通事故が起きないか大変心配なエリアです。お互いの安全を守るとともに、近隣の住民の方々に迷惑をかけないためにも、右図赤線内のエリア内で生徒送迎の乗降をしないようにしてください。

また、生徒送迎のための学校校地内へのお車での侵入もお断りしております。生徒、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、けが等で歩行が困難な場合や、体調不良でお迎えに来ていただく場合などはこの限りではありませんので、学級担任へご相談ください。



茶道部 初釜ボランティア

今年も1月6日(月)に山形市社会福祉事業団菅沢荘にて、茶道部の初釜ボランティアが行われました。

茶道部部長の荒井李奈(2-8 山形四中)がお点前を披露し、約50人の入所者の方や職員の方にお茶とお菓子を振舞いました。

毎年1月の恒例行事となっており、入所者の方々が真剣にお点前の一つ一つを見ていただくことに緊張感もありながら、楽しんでいただけることに部員全員が感謝の気持ちをもち、今後の活動の励みとなっています。



図書委員会 ビブリオバトル

図書委員会では、委員会行事として毎年ビブリオバトルを行っています。今年度は2月4日(火)の放課後に、1、2年生の図書委員が自分の1冊を持ち寄り参加しました。

ビブリオバトルは、自分の好きな本を参加者に紹介し、最後にどの本が一番読みたくなったかで投票を行います。一番票を集めた本が「チャンプ本」になるという書評合戦ゲームです。

今回、1年生は木村菜穂(1-2 宮川中)、2年生は今野花菜(2-1 山形九中)の紹介した本が、ビブリオバトル「チャンプ本」に選ばれました。このビブリオバトルは、委員たちの交流を深める行事となっています。



退職される教職員よりごあいさつ

さくらい としみ
櫻井 淑実先生(地歴・公民)

※1987年4月より勤務



1987年から、お世話になりましたが、その時の元号は昭和でした。その後、平成になり、令和へと移り、3つの元号の中で、毎日を過ごしてきました。しばらく非常勤講師として、授業を通して生徒の皆さんと関わりを持たせてもらった結果、本当に数えきれない人たちと出会うことができました。この邂逅は何よりの私の宝物です。

その後、常勤講師として担任業務に就き、はたまた生徒さんたちと、がっちりタッグを組んで、怒涛の日々を過ごさせてもらいました。振り返ってみると、毎日が本当に濃密だったと感じています。人生の半分以上を過ごした東海大学山形高校を3年生と一緒に卒業しますが、ここで学び、悩み、怒り、喜んだことは、私にとってかけがえのないものになりました。これからも皆さまの活躍を応援していきます。これまでの多くの厚情に感謝いたします。

せいの はるき
清野 春樹先生(地歴・公民)

※2019年4月より勤務



君たちに学校の未来を託して退職してから4年経って再び教壇に戻り、新校舎での生活は、有意義で楽しいものでした。

米沢からの通勤も雪の少なさに助けられました。忙しい中、今年度も一冊出版でき、郷土誌の大冊も完成間近です。講演で近隣の小学校や公民館などを訪れると、本校の評価が高まっているのを感じ、うれしく思います。退職してからは地域を深く調べてアピールし、縄文的な価値観やアイヌ文化を広めていきたいと思っています。小さな本屋さんや温もりのある小さなお店を大切にしたいです。皆さんとは本屋の書棚で逢いましょう。

もとやま みのも
本山 実先生(数学)

※2019年4月より勤務



3年ぶりに教員生活に復帰し、素直な生徒たちに恵まれ、楽しく授業をすることができました。若さ溢れる生徒たちから教壇に立つ楽しさと元気を頂いた1年間でした。わずか1年間ではありましたが、私にとっては44年間の教員生活をしめくくる意義深い1年間でした。

生徒数も増え、学校に誇りをもって生き生きと活動している生徒の姿が印象的でした。これからも活気に満ち溢れ、東海大学山形高校が益々発展することを心より願っています。私はこれからも日々学習することを忘れず、少しでも社会に貢献できるような人生を送りたいと思います。1年間ありがとうございました。

ふじい りょうえい
藤井 了榮先生(英語)

※2019年4月より勤務



短い期間ではありましたが、毎日楽しく学習することができました。授業の中で、今日は生徒の皆さんにどんなお土産を差しあげられるか、受け取ってもらえるか、板書や説明にもいろいろな可能性を考え、工夫したつもりです。うまく伝わったかどうかについてはあまり自信がありません。ちょっとしたジョークにニコッと反応してくれた時には心が和みました。ありがとうございました。新しい単語や表現を自分のものに出来るのが嬉しい年齢になりつつあることは分かっていますが、学習を続けていこうと思っています。

かとう ゆみ
加藤 由美先生(芸術)

※2015年10月より勤務



5年半という月日をここ東海山形高等学校芸術科書道教員として過ごさせていただきました。楽しかった！生まれた時から墨の匂いの中で育ってきた私にとって、生徒の皆さんとの書の時間は、かけがえのない幸せな時間でした。反面、指導の面ではとても苦しかったです。どう伝えたら皆さんに理解してもらえるのだろう、書を好きになってもらえるのだろうと、時間をかけて深く書の指導方法と向き合ってきました。すべては自分の糧となると思い、進んでまいりました。生徒の皆さんにとっても、書を学んだことが自信となってこれからの人生に役立つことを願っております。そして、東海山形高等学校の益々のご発展とご活躍をご祈念しております。ありがとうございました。

なお、2019年9月から保健室に勤務していただいた池上真由美先生もご退職されます。



ニューティーチャー (石黒 俊太先生)

石黒 俊太(いしぐろ しゅんた) 3年7組担任 女子バレーボール部顧問

山形学院高校調理科で調理を学んだ後、バレーボールをきっかけに青森大学社会学部に進学。卒業後は徳島文理大学に編入学し、管理栄養士養成施設で栄養学を学ぶ。中学校からバレーボールをはじめ、高校、大学とバレーボール部に所属する。

2012年より家庭科教員として教壇に立ち、2015年4月から本校に非常勤講師として勤務。現在は教諭として務め、2020年3月に初めての卒業生を送り出した。



—初めての卒業生を送り出して、今の気持ちはどうですか？

嬉しい反面、少し寂しい思いもありますが、33名が無事卒業できた達成感でいっぱいです。最後のHRで、代議員2人からクラスに向けて話をしてもらいました。クラスメイトへの感謝の気持ちと私への感謝の言葉をもらいました。その言葉を聞いて、「担任としてやれていたのだ。」という思いが湧いてきて、大変嬉しく感じました。

—2年生からの担任でしたが、最初はどんな気持ちでしたか？

とにかくがむしゃらにやっていました。「ゴールに向かって、それぞれのやり方で自由に進んでもらって構わない。」という学年主任の言葉が励みにもなりました。クラスをもつ責任感を感じていましたので、自問自答しながらも、背伸びしすぎないように自分なりにクラス経営をしてきました。特に、生徒たちの雰囲気や察すること、私のやりたいことと調和させるために時間をかけました。

その中で生徒には、「ほづ・れん・そう」と、「思いやりの心」を大切にするように伝えてきました。最後のHRでは、さらに「楽しむこと」を加えました。つらい時でも楽しむことが大切だと、このクラスから学びました。また、クラスは生徒のマイホームのような居場所でありたいと考えています。クラスにいて安心できる環境を作ってあげたいと思っていました。生活していく中で、良いことも悪いこともあります。これをみんなで乗り越えられる集団としてクラスがなれば良いと思い、話をしてきました。

—3年7組はどんなクラスでしたか？

元気がよくて、気持ちの良い生徒達です。仲が良く、人のことを思いやることができていたと思います。しかし、もっとメリハリをつけることができたとも思っています。友人や先生などに関係なく、どんなときでも伝える側の人に心を向ける配慮ができたらもっと良かったと考えます。

—これまでの教員生活で印象に残っている生徒はいますか？

教壇に立って1年目の時に教えた生徒と、7組の代議員2人が印象に残っています。1年目の時は、私のやりたい事を全部行うことができました。その分だけ苦労しましたが、楽しく過ごすことができました。このときに教育者としてのベース(教科指導や生徒指導)を作れたと思っています。

代議員2人は、クラスを一人でまとめきれないと思っていただけ、男女で分けてまとめていく手助けをしてもらいました。情報共有をしながら、この2人がリーダーシップを発揮してきたからこそ、クラスのみながついてきて、全員で歩んでこられたと思っています。共に歩んだ33名は私の誇りです。

—3年7組に贈る言葉をお願いします。

あっという間の2年間でした。勉強面、規則の面含め、細かく指導してきました。これからの人生に活かしてほしいからこそ口酸っぱく言ってきました。その中で、私に使命感が生まれ、卒業までやってこられたと思っています。感謝の言葉しかありません。ありがとうございます。ずっと応援しています。



—これからも教員生活が続いていきますが、決意をお願いします。

生徒が望むことを手助けできる人でありたいと考えています。生徒一人一人の価値観が違うからこそ、触れ合って理解に努めたいですし、その人や場に応じたトス(声かけ)をしていきたいと思っています。また、人として、挑戦し続けていきたいです。今回、卒業生を出すことができ、見える部分が増えたからこそ、新たに目標を設定して、挑戦していくことができる人でありたいと思います。

編集
後記

新型コロナウイルスの影響で、生徒の臨時休校、部活動の禁止、在校生が参加しない卒業式など、学校生活が大きく制限されています。山形県では感染者が出ていませんが、感染が拡大しないよう、不要不急の外出は避け、手洗いを励行するなど、皆が意識を持って行動すべきでしょう。通常の活動が早く再開できるよう、切に願うばかりです。